

令和4年 中古車部会  
第2回運営委員会 議事録

○日 時： 令和4年3月4日(金) 11時00分～

○場 所： 熊本県自動車会館 3階特別会議室

○参加者

坂田 信治 担当理事

運営委員長： 猿渡 泉

副運営委員長： 田中 隆博 副運営委員長： 澤村 明宏

委 員： 上村 誠、徳永 陽介、田中 直己、山本 広実(代理)

熊本県軽自動車協会： 専務理事 児玉 久光様

熊日広告社： 佐藤 直樹様、鮫島 光喜様

事務局： 松本専務理事、羽田野事務局長

○猿渡運営委員長議事進行

議題1、第46回「ビッグ中古車フェスティバル2022」開催について

資料を基に熊日広告社 佐藤様より企画内容の説明があった。(詳細資料参照)

- 開催日：令和4年5月21日(土)、22日(日)  
コロナ感染症対策 重点オペレーションの徹底 名簿の提出は販売店協会にて保管
- テント内 配置図 休憩室テント (学校形式の椅子配置など)
- 備品一式(前回、事務局で用意したものもある。コストカットの為)
- 会場 レイアウト(案)  
前回の振り返りから、本部テントが真ん中にあると、入り口付近から全体が見えないという意見があった為、本部テントを端側に移動案を提示、今後調整する。
- 搬入及びチェックリストについて  
搬入時間案の協力をお願い
- 前回の実績と前々回との比較： 新車遅延の中、中古車へのニーズが高まると予想されたが、玉不足等もあり成約台数は意外と伸びなかった。

- アンケートサマリー
  - ・来場された住所 …… 熊本市東区、益城地区が多い
  - ・きっかけ …… TV-CMが増加 ディーラーからの案内を超える
  - ・支払い条件 …… 3/4 現金
  - ・試乗車の成約率 …… 試乗車 1/4
  - ・普通車・軽自動車の比率 …… 2/3 普通車 軽自動車は 1/3
  - ・新規・既存比率 …… 3/4 は新規
  - ・CM の効果検証などについて  
前回の広報 : TV、ラジオ、Web、(Yahoo でディスプレイ広告;バナー表示)  
リスティング広告 Yahoo,Google → PC、スマホに効果 グーグルクリック率 8.67%  
前回実績チラシ A4 6000枚作製、すばいす掲載

- 今回のデザイン案: A…「初夏」、B…「家族」、  
C…「新車ディーラーならではの安心・信頼」 …… 後日要検討

- 成約プレゼント …… カタログギフトのプレゼント(返品可能なので)  
ホップコーン(塩)、キッチンカーは要件等  
イベント …… JAF こども安全免許証 ビーズストラップ

- 前回予算 …… 1千万 参加11社で33コマ =303千円/1コマ

#### ❖今日の目的

開催に向けて準備に入ることの意志決定

- 4, 5月でGWもありスケジュールがややタイトであるが、備品、CMの締め切り等もあり、準備を早めに進めていく必要がある  
チラシは実施しない データは差し上げます。
- 今後のスケジュールについて  
皆さんから …… 特に意見なし

※ 猿渡運営委員長:3月の開催を延期。現状で5月開催の判断は難しいが、可能である事を前提に開催に向け準備進めながら、あるタイミングで改めて「判断」をしていくこととする。

議題2, 熊日広告社からの提案案件 ※資料参照

- ❖業界の環境 …… 自動車中古専売店の状況と対策  
来年 10 月以降をめどに総額表示に取り組む予定(公取協)  
正規自動車販売店(自動車販売店協会の加盟店)との差別化をもっと告知すべき

➤ 表現例・・・TV-CM

A.「車中の家族」編 B.「かかりつけ・いきつけ」編 C.「エンドロール」編 ※Web向き

TV-CMの効果、+Web効果

スポットCM・・・ランダムに(15秒) 1万円/1本 1局 50本

タイムCM・・・番組提供の欄にCM

Web広告・・・Yahoo, Google

WebCM・・・You Tube ※バンパー広告(スキップできないCM)

予算15万で表示回数250,000回

見積概算：TV-CM・・・モデル、スチール 具材次第で金額変化 40万～  
17社で割ると、1社 約42千円

■各社の意見

- ・「しないより、したほうが良いとは思いますが、費用対効果がどうか不透明。」
  - ・「費用は気になるが、長期的な訴求としてはいいのではないかと。  
TVが高いので、Webのみで展開することも考えてみてはどうか。」
  - ・「若い方はWEB、BIGの可否の判断の後で検討・・・」
  - ・「ネックは費用。BIGの予算を充てることを考えたい。」
  - ・「予算。ただ1社単独ではできない企画なので、オールでやれるといいのかも。」
- 5月のBIGが開催できるかどうかその判断もあるが、やったほうが良いという意見もある。  
まず、「Web」からスタートするという事もある。  
4月、委員会・部会の場で再検討することで、議論終了

■坂田担当理事:「正規ディーラーとして、大きな問題だが、これで専売店の対抗策  
になりうるのか、その辺も広く、精査・検討する必要があると思う。

別件ですが、イベント名を「BIG中古車フェス・・・」と謳っているが、専門店の「BIG MOTOR」と間違えられないか心配。一度、ネーミングを変えることも検討する必要があるのではないかと。「新車ディーラーによる安心・安全な中古車イベント・・・」という具合に。  
一度、検討してみたい。

➤ 次回へ、ペンディング

議題3. その他

- ・JAF・・・部会にて川述所長より説明がある。
- ・査定協会から・・・査定手数料、出張料の変更についての案内  
商品中古車の減免措置について→4月スタート 3月7日に発信する。

次回、イベント開催に向けた「準備」、かつコロナの状況の見極め

4月14日(木)までに、事務局で参加の有無・可否を集約する

その後、レイアウト作成後 → 4月18日(月)11:00より委員会・部会開催予定

以上で、第2回中古車運営委員会を閉会した。

## 令和4年 第1回 中古車部会 議事録

○日 時： 令和4年3月4日(金) 12時20分～

○場 所： 熊本県自動車会館4階第1・2会議室

### ○参加者

坂田 信治 担当理事

運営委員長： 猿渡 泉 副運営委員長： 田中 隆博、澤村 明宏

委員： 上村 誠、徳永 陽介、田中 直己、山本 宏実(代理)

会員： 齊藤 博、松野 栄司、渡邊 強、田中 昭充、西野 広志、松井 賢次

木村 彰秀、植田 透、神田 健一郎、桶田 卓巳(代理)

熊本県軽自動車協会： 専務理事 児玉 久光様

日本自動車連盟熊本支部： 事務所長 川述 利文様

熊日広告社： 佐藤 直樹様、鮫島 光喜様

事務局： 松本専務理事、羽田野事務局長

### ○坂田担当理事 挨拶

コロナ禍の中、またお忙しい中、皆さんお集まりいただきありがとうございます。

熊本県は九州で唯一、「まん延防止措置」が3月21日まで延長される模様。

業界の状況は、玉不足による中古車価格の「高止まり」の中、ロシアのウクライナ侵攻により世界各地で輸送がストップするなど、昨年に続き大変な状況に陥っている。

またトヨタでは、部品取引工場へのサイバー攻撃によって、全工場の生産が止まるなど、これまで頭の痛い状況になっている。このままでは、中古車の在庫状況も改善出来ず、明るい兆しが見えてこない。経営的には、新車が来ないなら中古車で会社の収益をあげなくては、というプレッシャーの中、本来であれば、3月に「ビッグ中古車フェスティバル」を開催し収益をカバーする予定であったが、これも延期せざるを得ない状況となった。

色々と困難が続きますが、ここは何とか皆で力を合わせてこの局面を乗り越えていきたい。

あと、中古車の専売店も手強い。我々、新車ディーラー一丸となって、勝ち抜いていこう。

### ○猿渡運営委員長議事進行

#### 議題1、第46回「ビッグ中古車フェスティバル2022」開催について

熊日広告社 佐藤様より企画内容の説明がされた。(内容:運営委員会議事録参照)

以下、要点のみ

- 開催日:令和4年5月21日(土)、22日(日)  
コロナ対策重点 オペレーション徹底
- テント内 配置図 休憩室テント 椅子配置

- 備品一式
- 会場 レイアウト(案)
  - 前回の振り返りから、本部テントを端側に移動(案)
- 搬入、チェックリスト
- 前回の実績 前々回との比較
- アンケートサマリー
  - ・来場者住所・・・東区、益城地区が多い
  - ・きっかけ、TV-CMが増加。ディーラーからの案内を超える。
- 今回のデザイン案：A・・・「初夏」、B・・・「家族」、
  - C・・・「新車ディーラーならではの安心・信頼」・・・後日検討
- 成約プレゼント、ほか
- 前回予算・・・1千万 参加販社11社で33コマ =303千円/1コマ

#### ❖今日の目的

開催に向けて「準備に入る」ことの意志決定。

- 4, 5月でGWもありスケジュールがややタイト
  - 備品、CMの締め切り等もあり準備を早めに進めていく必要がある。
- 今後のスケジュールについて
  - 皆さんから 質問・意見 特になし

#### 〈猿渡運営委員長〉

3月の開催を延期したが、現状で5月開催可否の判断は難しいが、可能である事を前提に準備すすめながら、あるタイミングで改めて「最終判断」をしていくこととする。

#### 議題2, 熊日広告社からの提案案件 ※資料参照

#### ❖業界の環境・・・自動車中古専売店との競合とその対策

- 公取協 ➤ 来年10月以降をめどに総額表示に取り組む予定
- 正規自動車販売店(自動車販売店協会の加盟店)との差別化をもっと告知すべき
- 表現例・・・TV-CM Web・・・Yahoo, Google

#### 〈各社の意見〉

- ・「しないより、したほうがいい と思うが、費用対効果がどうか不透明。」
- ・「費用は気になるが、長期的な訴求としてはいいのではないか。
  - TVが高いので、Webのみで展開することも考えてみてはどうか。」
- ・「若い方はWEB、BIGの可否の判断の後で検討・・・」
- ・「ネックは費用。BIGの予算を充てることを考えたい。」
- ・「費用。ただ1社単独ではできない企画なので、オールでやれるといいのかも。」

まず、「Web」からスタートするという事も検討。  
次回4月の委員会・部会の場で再検討することで、議論終了

〈坂田担当理事〉

「正規ディーラーとして、大きな問題だが、これで専売店の対抗策になりうるのか、その辺も広く、精査・検討する必要があると思う。

別件ですが、イベント名を「ビッグ中古車フェス・・・」と謳っているが、専門店の「BIG MOTOR」と間違えられないか心配。一度、ネーミングを変えることも検討する必要があるのではないか。「新車ディーラーによる安心・安全な中古車イベント・・・」といった具合に。一度、検討して欲しい。 ➤ 次回へ、ペンディング

議題3. その他

・JAF：川述所長よりJAFの業績報告

・査定協会(羽田野事務局長)

査定手数料、出張料の変更についての案内

商品中古車の減免措置について→4月スタート 3月7日に発信する。

次回、イベント開催に向けた「準備」、かつコロナの感染状況の見極め

4月14日(木)までに、事務局で参加の有無・可否を集約する

その後、レイアウト作成

次回開催日：4月18日(月)11時00分から委員会・部会開催

昼食の関係もあり10時00分からの開催を検討

以上で、第1回中古車部会を閉会した。